



# せんだん

## 学校教育目標

「進んで学び、心やさしく、たくましい児童の育成」  
No.21 令和6年2月14日 校長 松本 成浩

## 「練りきり」のマイスターに和菓子作りを習いました

甘いものが好きな方にとっては、説明の必要はないと思いますが、中には私のように塩辛いものの方を好む方もいらっしゃると思いますので、「練りきり」について説明しておきます。練りきりとは、季節の風物などを写しとって作られる和菓子で、白あんをつなぎを混ぜ合わせた練りきり生地から作られる、芸術性が高い上生菓子とされるお菓子です。先日、佐賀市の老舗和菓子店「北島」にお勤めて厚生労働省のものづくりマイスターに認定されている古河さんに来校いただき、6年生で和菓子作りの体験講座を開いていただきました。見事な手さばきで、猫や果物を形どった練りきりを作り上げられました。講話の中で、「自分は元々器用な方ではなかったが、だからこそ上手くできた時の感動が大きかったので、それが続けていく力になったと思う」とおっしゃったのが心に残りました。上手い下手ではなく、挑戦することから、全てが始まるのですね。



マイスターの技に見入っています



子供たちも上手にできました

## せんだん活動、最終回

本校の特色ある取組の一つである縦割り班での「せんだん活動」の最終回を2月7日に行いました。今回は最終回ということで、活動の最後に、下級生からお世話になった6年生へ感謝の手紙を渡してきていました。異学年で活動することで縦のつながりを作ることはもちろん、上級生はグループをまとめ引っ張っていく大変さを体験しますし、下級生は活動を楽しみながらも同時に上級生の姿を見て、リーダーとしての在り方を感じ取ることも多いと思います。立派にリーダーシップを発揮してくれた6年生に感謝するとともに、引き継ぐ5年生に大いに期待しています。



感謝の手紙を手にする6年生

## 新入学児童と1年生の交流会

新年度の入学説明会及び新入学児童と現1年生の交流会を開催しました。保護者の皆様へは、学校生活の概要や入学までの準備などについて説明を行い、同時に挨拶や返事、話の聞き方の上手な子に育てていくことが大切であるとの思いを伝えました。また、本校の校訓は、保護者の皆様も是非覚えていただくようお願いしたところです。校訓は、一番上の欄に掲載していますので、皆様も覚えていただくとありがたいです。新入児と1年生は、体育館にて、紙飛行機を作って飛ばしたり、ドッジボールをしたりして交流しました。入学の日を楽しみにしています!!

